

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年12月26日

計画の名称	熱海市下水道施設の未普及対策重点計画												
計画の期間	令和05年度～令和08年度(4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	熱海市												
計画の目標	下水道施設を整備し、公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	40	A	40	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4当初)	中間目標値 (R6末)	最終目標値 (R8末)
1	下水道処理人口普及率を68.4%(R4当初)から70.0%(R8末)へ向上させる。 下水道処理人口普及率の向上 下水道処理人口(人)/行政人口(人) (%) (R4当初68.4%)	68%	69%	70%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2				R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	熱海市	直接	熱海市	管渠 (新設	熱海処理区管渠整備 (未	管渠新設 φ200mm L=400m	熱海市	■	■	■	■		40		策定済
アクションプラン																			
											小計						40		
											合計						40		

事前評価チェックシート

計画の名称： 熱海市下水道施設の未普及対策重点計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 2) 地域の課題を踏まえて計画整備の目標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の機運 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の機運 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

